

鈴木 麗子 議員

父親の子育て参加の ための環境づくりを 「父親の集いの場や情報サイトの充実に努める」

議員 ①幼児とその父親にとつての安全な遊び場となる保育園の休日開放を求める。②児童公園内遊具の適正利用を図るための対策を求める。③父親の子育て参加に役立つ情報誌や市のホームページの充実を求める。

福祉部長 ①日曜日の開



▲遊ぶときの目安にして下さい(遊具使用年齢シール)

放は人材の配置等で問題がある。土曜開放を今後、全保育園に拡大し、開催回数も増やしたい。③子育て情報サイトにアクセスできるなど、父親を支援するサイトの開設を行っていききたい。

都市整備部長 ②遊具での事故予防に向け、今年度調査を行い、メーカーと連携の上、来年度からシールの活用が可能な遊具に使用年齢シールの添付を進めたい。

市内の環境向上に向けて

議員 ワンルームマンション等の建設による周辺への影響と対策を問う。①騒音や違法駐輪・違法駐車への対応はどうか。②ごみ分別協力・ごみ集積所利用での周辺住民との連携や、ごみ集積所の基準見直しはどうか。③市内全ごみ集積所の状況を外部評価で検証し、ごみ減量と排出者のモラル向上を図ってはどうか。

市民生活部長 ①迷惑行為への指導は、内容を慎重に判断して対応する。また、蕨警察署と連携し、指導・取り締まりを実施する。②ごみ集積所開設での協議は、地元衛生自治会長と行い、使用状況が悪い所は、管理者等と誓約書を締結し、指導している。今後は、生活スタイルの違いを考慮し基準についても考える。③排出状況が悪い集積所は、回収業者の報告を受け、指導しているが、今後多角的な視点で環境向上を図っていく。

一般質問

高橋 秀樹 議員

議員の引き揚げで 形骸化は避けよ

「有識者等の選任に配慮」

議員 附属機関(行政委員会等)の36機関中、25機関から議会選出の委員を引き上げることとなった。委員会の形骸化にならないよう、有識者や選出母体等に配慮し、活発な委員会となるように期待したい。

スポーツ施設の整備を

議員 ①スポーツセンターの陸上競技場トラックを400メートル用に改修しては。テニスコートの2面にも夜間照明の設置はできないか。駐車場の台数増と将来の整備を。第一競技場は盗難が

総務部長 附属機関の運営が適正に行われるよう、有識者や公募等、各事業に精通した人材を選任するよう配慮する。定

多いが、貴重品ロッカーの設置はできないか。
②北部球場のスコアボードを電光掲示板への改修や、照明が低いので、改善できないか。

教育部長 ①陸上競技場は区画整理に合わせ、可能であれば改修を検討する。テニスコートの照明は実現に向け努力する。駐車場は今後の検討課題である。貴重品ロッカーは設置に向け努力する。

都市整備部長 ②北部球場は老朽化しており、全体の改修の中で、電光掲示板や照明を改修したい。

給食センターに炊飯設備を

議員 新しい給食センターに炊飯設備の設置をし、米飯給食の回数を増やしてはどうか。

教育部長 給食センターの炊飯設備は検討する。米飯給食のより一層充実を図り、食育を推進していく。



▲スポーツセンターに貴重品ロッカーの設備を

学校ALTの充実を

岡寄 郁子 議員

「採用基準を厳守して選考」

議員 英語教育の一翼を担うALTは民間会社から派遣されているが、年度途中の退職や1年限りの勤務が多い。①委託仕

しないよう、委託会社やALTに確認を。

様の採用基準は守られているのか。②給与や社会保険など労働条件の確認は。③年度途中で退職

教育部長 ①守られている。教育委員会も直接面接し、能力のある人材を選んでいる。②労働基準法に基づき委託会社とALTが契約しており問題は



▲ ALTによる授業

議員 長期雇用できると、良い人材は直接雇用も検討してほしい。

選挙公費の不正流用を防ぐために

議員 新聞報道で選挙公費（ポスター代、選挙カーガソリン代等）の水増し請求が問題となった。①上限額の見直しを。②印刷代内訳、ガソリン支給した車のナンバー記入等、提出書類の改善を。③本市の平成17年市議会議員選挙の状況は。

選挙管理委員会事務局長 ①国・県・他市町村の動向を見たい。②現在は県内統一の様式を使用している。改善は市町村間の研究会に諮る。③ほぼ上限に近い人から0円までいるが、適正なものとして認識している。

市営住宅家賃のコンビニ納付を

議員 市や支所、銀行だけでなくコンビニでも納められるように。

都市整備部長 入居者の意向を聞き検討する。



熊木 照明 議員

河川・水路の防護柵の補修の考えは「早い時期に改修を進めたい」

議員 市内を流れる河川・水路で、春の桜の名所として、普段から散歩やジョギングなどで親しまれている新首南の三面張水路の防護柵が腐食をしたり、木の根が張り過ぎたりし、土台から浮き上がったたり、また、車などに押し倒されている場所が見受けられるが、安全管理対策として補修・取り替え等を考えてもらいたい。

都市整備部長 毎年、現

況調査を行い、特に危険な箇所を重点的に補修・取り替えをしている。今年度は根による舗装の浮き上がり35カ所、防護柵の危険箇所112メートルの改修を実施した。今後

議員 下町3カ所の「さくらひろば」と、「氷川町さくらひろば」の防護柵に描かれている動物の絵の塗り直しをしてもらいたい。

都市整備部長 景観に配慮し、地元で親しまれる絵として塗り直しをする。

議員 「下町さくら中央ひろば」の段差の解消をしてもらいたい。



▲ 修繕が急がれる防護柵（新首南の水路）

テレビのデジタル化に伴う市の対応は

都市整備部長 防護柵を含め、来年の花見の時期までには改善を行い、安全管理対策に取り組む。

議員 平成23年7月でアナログ放送が終了、テレビのデジタル化が始まるが、その周知徹底、また、さまざまな問題が考えられるが、市の対応は。

総合政策部長 広報やホームページ、またポスターを公共施設に掲示周知し、テレビ等の不法投棄対策等も考えていきたい。